

第84回国民スポーツ大会
第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会

第1回輸送・交通専門委員会



令和6年12月20日（金）

島根県市町村振興センター 大会議室1



島根県観光キャラクター「しまねっこ」

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会 第 1 回輸送・交通専門委員会

次 第

日時：令和 6 年 12 月 20 日（金）14:00～15:30

会場：島根県市町村振興センター 大会議室 1

1 開 会

2 委員紹介

3 報 告

	頁
(1) 国スポ・全スポの概要	報告事項 1 4
(2) これまでの大会準備経過	報告事項 2 5
(3) 「島根かみあり国スポ・全スポ」の大会会期日程の調整（延長の検討）	報告事項 3 7
(4) 輸送・交通専門委員会の概要	報告事項 4 9

4 議 事

(1) 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本方針（案）	審議事項 1 16
(2) 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本計画（案）	審議事項 2 18

5 その 他

輸送・交通基礎調査（案）	24
--------------	----

6 閉 会

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会 輸送・交通専門委員会 委員（順不同・敬称略）

分野	機関・団体名及び役職名	委員名	備考
バス、タクシー	一般社団法人島根県旅客自動車協会 専務理事	ハダ 泰 ヒデミ 日出海	委員長
バス	一畑バス株式会社 観光部長	タハラ 田原 トシアキ 利章	
	石見交通株式会社 常務取締役	ワタナベ 渡辺 ケンイチ 健一	
鉄道	西日本旅客鉄道株式会社中国統括本部山陰支社 山陰地域振興本部 交通まちづくり課長	モリ 森 ユウジ 雄二	副委員長
	一畑電車株式会社 営業部長	ノツ 野津 マサミ 昌巳	
航空機	日本航空株式会社西日本支社山陰支店 支店長	イトウ 伊藤 ヒロキ 宏樹	
	全日本空輸株式会社山陰支店 支店長	マツモト 松本 ユウジ 有司	(欠席)
	株式会社フジドリームエアラインズ出雲空港支店 支店長	オオトク 大徳 ヨシノリ 芳則	(欠席)
高速道路	西日本高速道路株式会社中国支社松江高速道路事務所 統括課長	ナカハラ 中原 コウイチ 光一	
レンタカー	島根県レンタカー協会 事務局長	オオマエ 大前 シノブ 忍	
フェリー	隠岐汽船株式会社 営業課長	ワダ 和田 タカシ 丘	
国	国土交通省中国運輸局島根運輸支局 首席運輸企画専門官（輸送・監査担当）	オニムラ 鬼村 マリコ まり子	
	国土交通省中国地方整備局松江国道事務所 副所長	イトウ 伊藤 ノリマサ 法政	(代理出席) 管理第一課長 來島 正樹
	国土交通省中国地方整備局浜田河川国道事務所 副所長	アベ 安部 マサカズ 正和	
市町村 (開・閉会式会場地)	出雲市市民文化部 文化スポーツ課長	ハラ 原 タクヤ 拓也	
体育・スポーツ	公益財団法人島根県スポーツ協会 事務局長	コンドウ 近藤 カズユキ 一幸	
	公益財団法人島根県障害者スポーツ協会 事務局長	イワサキ 岩崎 マサシ 正志	(代理出席) 主任 周藤 祐太
県	地域振興部 交通対策課長	サガワ 佐川 ケンイチ 賢一	
	環境生活部 スポーツ振興課長	アオキ 青木 サトル 悟	
	健康福祉部 障がい福祉課長	キックワ 吉川 ユウジ 雄二	(代理出席) 調整監 内田 克己
	土木部 道路維持課長	ジツハラ 実原 テツヤ 哲也	
	警察本部交通部 交通規制課長	ノサカ 野坂 ヤスノリ 保則	

報 告

大会の開催に向けて！

自分を超えろ、神話をつくれ

国スポ・全スポの概要

会期

- 本大会：9月中旬から10月中旬 11日間以内
- 全スポは国スポ終了後に開催 3日間

国スポ実施競技

- 正式競技：37
- 特別競技：1
- 公開競技：9
- デモンストレーションスポーツ：30程度

全スポ実施競技

- 実施競技：14
- うち個人競技：7
- うち団体競技：7
- オープン競技：数競技程度

開催規模(R5鹿児島国スポ・全スポ参加延べ人数)

(単位：人)

区分	選手・監督	大会関係者	観覧者	合計
国体	85,462	124,970	443,203	653,635
全スポ	22,745	45,818	22,096	90,659

経済波及効果

開催県	経済効果
R5鹿児島	約806億(整備218億、事業費233億、消費111億)
R4栃木	約1,183億(整備652億、事業費177億、消費98億)
H30福井	約615億(施設整備・事業費460億、消費50億)

県民総参加！

※写真、参加者数等数値は全てR5燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会(全スポ)より(人数単位：人)



児童生徒が多数参加する式典演技



警察・生徒等の編成による式典音楽隊



生徒が競技補助員で活躍

児童生徒の参加と県民運動の取組！

式典・競技会への児童生徒の参加		延べ人数	開催準備への参加		学校数	備考
直接参加	競技補助員(国スポ・全スポ)	約25,500	協力	花いっぱい運動	約1,000	プランター15,700基
	都道府県応援団(国スポ・全スポ)	約4,100		手作りのぼり旗の制作	111	のぼり旗374本
	競技会応援(全スポ)	約1,200				
合計		約30,800				



花いっぱい運動

ボランティアの参加



運営ボランティアによる大会運営 情報支援ボランティア

ボランティア区分	実人数
運営ボランティア	2,046
情報支援ボランティア	354
選手団サポーター	1,290
合計	3,690

- 募金・協賛 -

総額 約5億8千万
 ➢ 募金(寄付金) 約2億
 ➢ 協賛金・協賛物品 約3億8千万

来場者をおもてなし



おもてなし広場(来場者数約109,000人)
 (特産品販売、伝統工芸品PR、競技体験等)

- 輸送交通・宿泊手配 -

区分	バス輸送台数	配宿延べ人数	県手配弁当区分	食数
国体	5,006台(1日あたり最大329台)	140,577	式典弁当	11,552
全スポ	2,155台(1日あたり最大552台)	28,602	競技会弁当	16,899
合計	7,161台	169,179	一般弁当	41,086
合計				69,537

- 文化プログラム -

登録数 362件
 (ｽｰｯﾌﾟ、芸術祭、花火大会など)

- 県実施本部 -

- 国体・障スポ 3,236人
- 行幸啓等本部 333人

これまでの大会準備経過

年 月 日	内 容
平成30年 9月3日	(公財) 島根県体育協会が理事会・臨時評議員会で、第84回(2029年)国民体育大会招致を決議
9月10日	(公財) 島根県体育協会が、第84回(2029年)国民体育大会招致に関する要望書を、(公財) 島根県障害者スポーツ協会が第29回(2029年)全国障害者スポーツ大会招致要望書を、それぞれ県、県議会、県教育委員会に提出
9月26日	県議会が「第84回国民体育大会及び第29回全国障害者スポーツ大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
10月25日	知事が県議会全員協議会において、両大会を2029年に招致することを表明
11月7日 11月8日	県、(公財) 島根県体育協会、県教育委員会が連名で、開催要望書を(公財) 日本スポーツ協会と文部科学省に提出
12月13日	(公財) 日本スポーツ協会国体委員会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が了承
平成31年 1月16日	(公財) 日本スポーツ協会理事会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が内々定
令和元年 10月1日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会を設置、3回にわたり会議を開催
令和2年 6月3日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会の提言書を岸本強座長より知事に提出
9月25日	公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁及び鹿児島県の4者が鹿児島国体及び鹿児島大会を令和5年に開催することを決定し、これにより本県で開催予定の第84回国民スポーツ大会及び第29回全国障害者スポーツ大会を令和12年に1年延期することが決定
10月2日	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会設立総会・第1回総会を開催
令和3年 3月22日	準備委員会第1回常任委員会を開催
7月29日	準備委員会第1回総務企画専門委員会を開催
9月7日	準備委員会第1回広報・機運醸成専門委員会を開催
10月7日	準備委員会第2回総務企画専門委員会を開催

年 月 日	内 容
令和3年 10月12日	準備委員会第2回常任委員会を開催
令和4年 2月16日	準備委員会愛称・スローガン選定部会を開催
3月7日	準備委員会第2回広報・機運醸成専門委員会を開催
3月11日	準備委員会第3回総務企画専門委員会を開催
3月11日	準備委員会第1回競技運営専門委員会を開催
3月16日	準備委員会第2回総会を開催
10月20日	準備委員会第3回広報・機運醸成専門委員会を開催
12月7日	準備委員会第4回総務企画専門委員会を開催
12月16日	準備委員会第3回総会を開催
令和5年 1月17日	準備委員会第2回競技運営専門委員会を開催
2月17日	準備委員会第5回総務企画専門委員会を開催（書面開催）
3月9日	準備委員会第3回常任委員会を開催（書面開催）
7月11日	準備委員会第1回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
7月14日	準備委員会第4回総会を開催（書面開催）
7月27日	準備委員会第1回広報・地域づくり専門委員会を開催
9月4日	準備委員会第6回総務企画専門委員会を開催
令和6年 2月6日	準備委員会第2回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
2月9日	準備委員会第3回競技運営専門委員会を開催（書面開催）
3月6日	準備委員会第7回総務企画専門委員会を開催
3月14日	準備委員会第4回常任委員会を開催
5月30日	準備委員会第2回広報・地域づくり専門委員会を開催
6月25日	準備委員会第8回総務企画専門委員会を開催
7月3日	準備委員会第5回総会を開催
10月17日	準備委員会第1回宿泊・衛生専門委員会を開催
12月17日	準備委員会第4回競技運営専門委員会を開催

「島根かみあり国スポ・全スポ」の大会会期日程の調整（延長の検討）

1. 国スポ・全スポの会期

- ・ 国スポの来県者は延べ約65万人、全スポは約9万人程度を想定
- ・ 国スポ本大会は9月中旬～10月中旬の11日以内、全スポは国スポ後3日間
- ・ 開催県の事情等により会期前開催を行うことができるが、本県では以下の事情により、会期延長が望ましい

(1) 宿泊・イベント

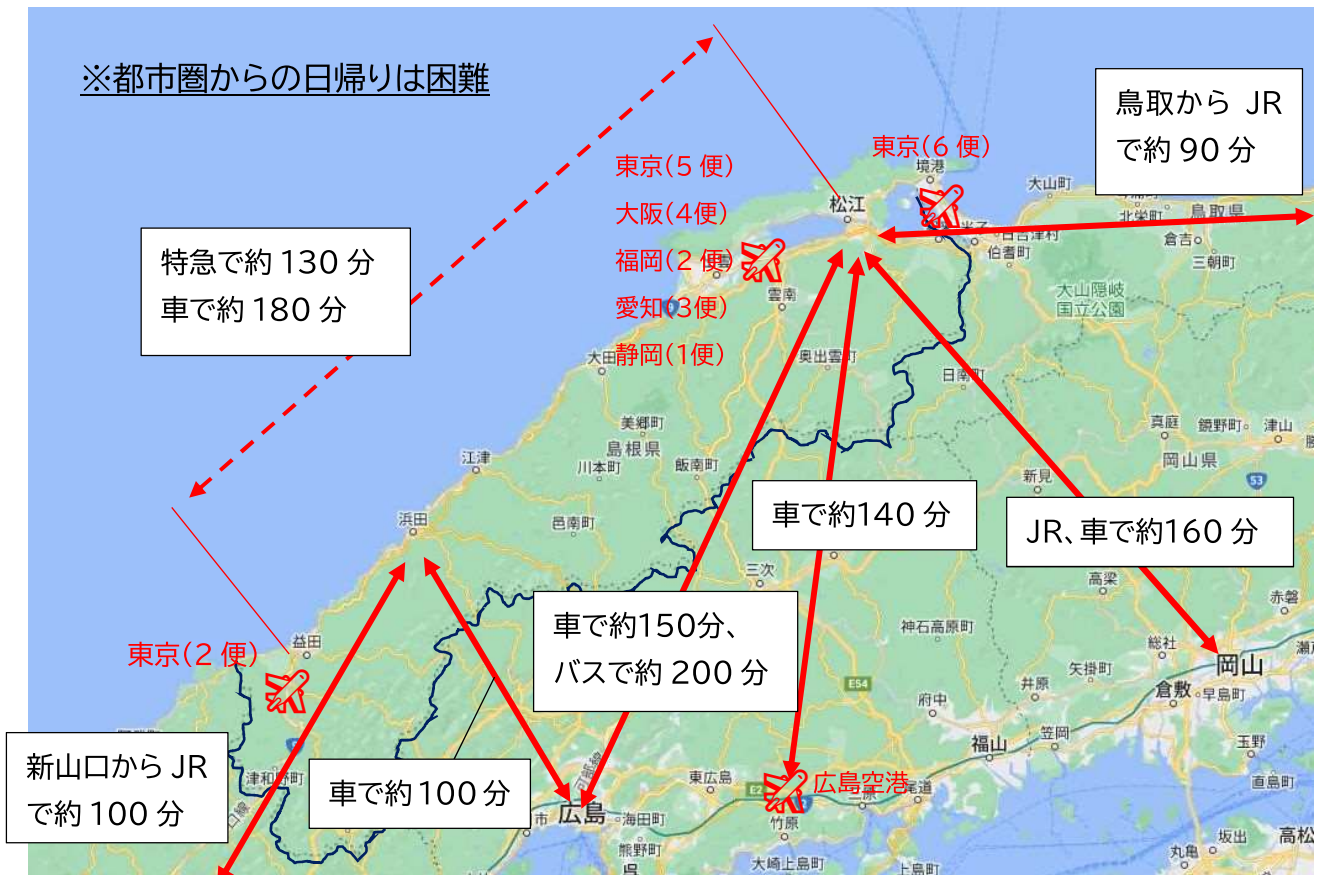
- ① 神在月（2030年10月27日～）
- ② 出雲駅伝（2030年10月14日）

(2) 輸送

- ・ 県外からの輸送・アクセスに課題が大きい（移動時間等） ※下図参照
- ・ 選手・監督の輸送（宿泊施設から競技会場）は80分以内が目安

【島根県へのアクセス概要】

Map data ©2024 Google



(3) 市町村の体制

本県は人口比率から市町村職員数が少ないため、住民への行政サービスに影響を来さぬよう、日程の配慮を行う必要がある

※12 競技を受け持つ松江市は、単純計算で1 競技当たり人口が約 16,740 人
(R 5 開催の鹿児島市は約 39,130 人、R 4 開催の宇都宮市は約 39,490 人)

※県職員動員の平準化の観点もあり

[R 5 鹿児島国体の動員数: 1,168 人、大会(全スポ)の動員数: 2,020 人]

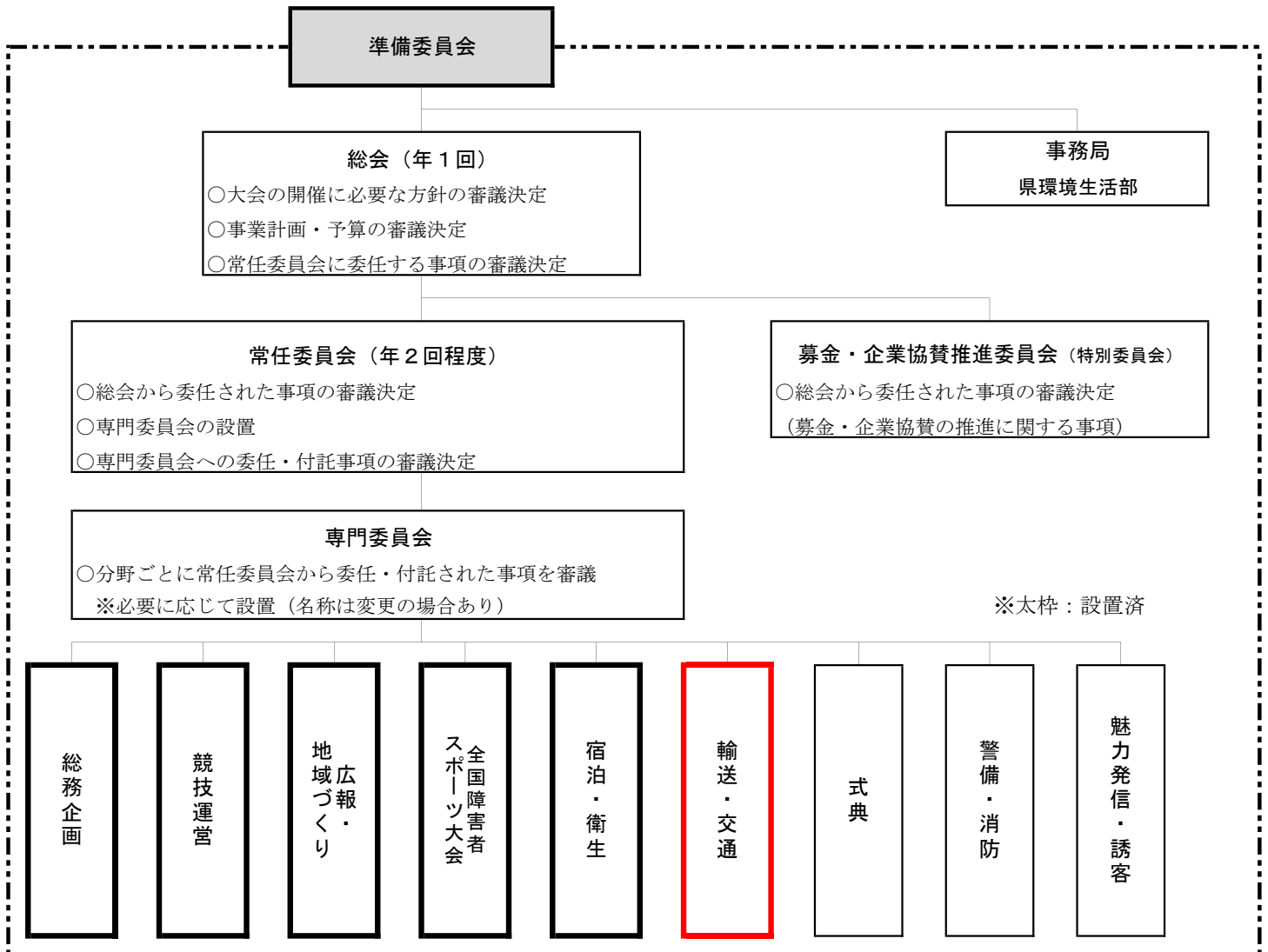
(4) 競技会場施設

本県では、国スポ開催可能な規模の競技会場が少ないことから、一定規模の面積要件があるハンドボールやバスケットボールなどの屋内競技は、下記施設に集中している状況である。そのため、本大会期間中(11 日間)に全ての競技を行うことは不可能な状況である

競技会場予定施設	実施予定競技
松江市総合体育館	バレーボール、新体操、バスケットボール、ハンドボール
鹿島総合体育館	バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン

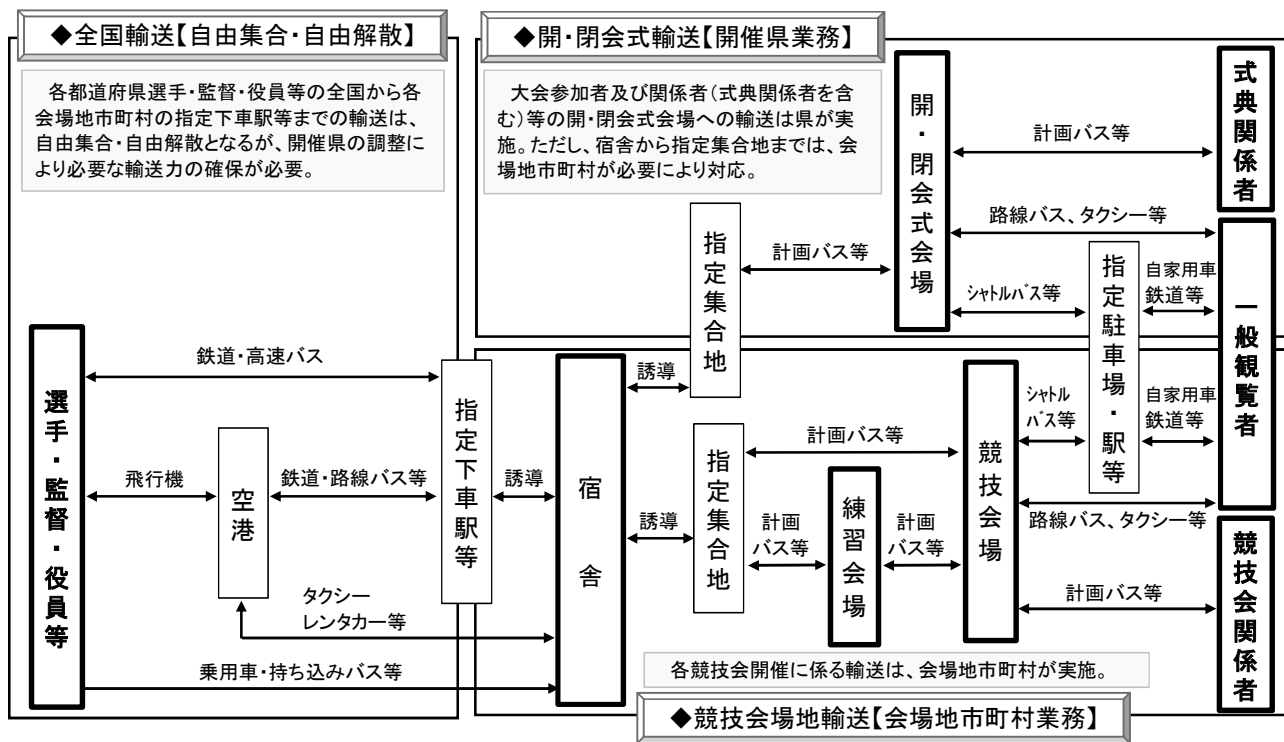
⇒ 宿泊等平準化の観点からは、会期を延長することが望ましい
(現状でも「会期前開催」は可能だが、原則、本大会中に実施ができない競技に限られるため、平準化の観点からは会期延長が望ましい)
※ 国スポ後に行われる全スポ3 日間は延長を検討していない

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会 組織図

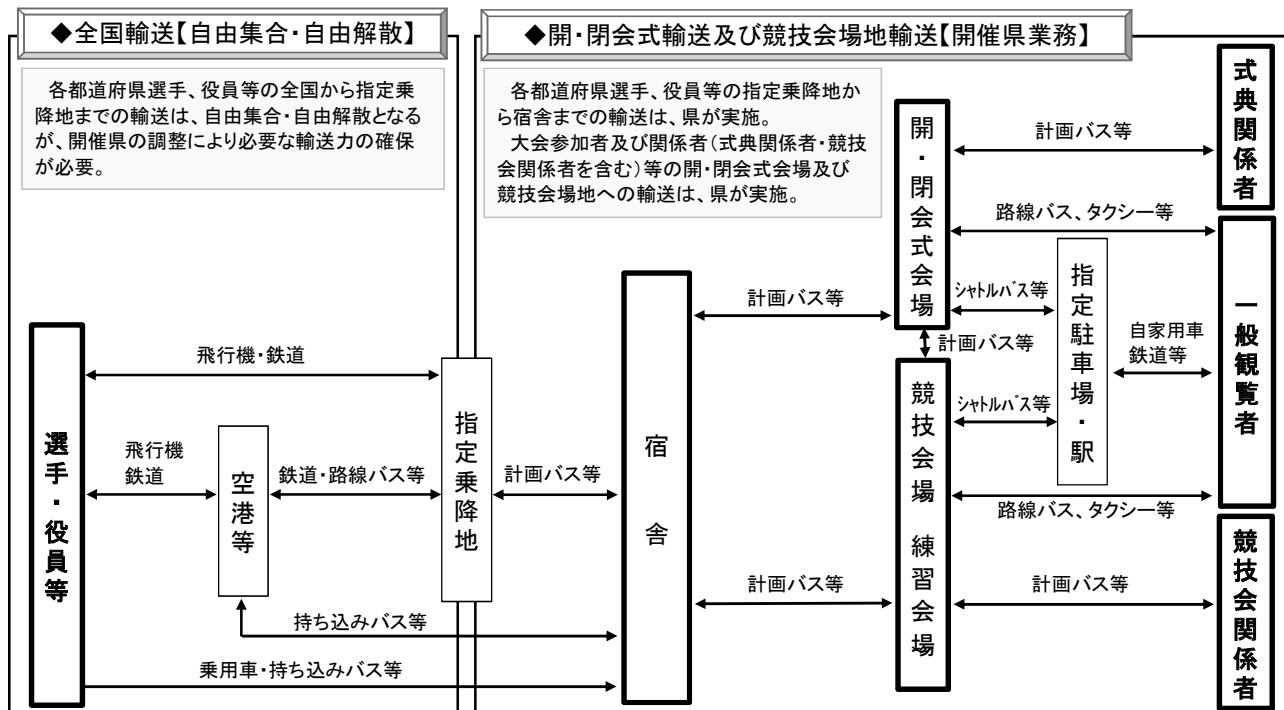


総 会	大会開催に係る根幹的事項の審議・決定を行う最高機関 開催基本方針、会則の制定、事業計画、予算・決算、常任委員会への委任事項等
常 任 委 員 会	実質的な施策の審議・決定を行う機関 総会から委任された事項（開催基本計画、会場地市町村・実施予定競技の選定等）の審議決定
専 門 委 員 会	専門的な施策の審議・調査を行う機関（必要に応じて設置）
・ 総務企画	総合計画、会場地市町村の選定、施設整備方針、施設基準等
・ 競技運営	実施競技選択方針、運営計画、競技役員養成、用具の整備等
・ 広報・地域づくり	広報基本方針、名称、シンボルマーク、マスコット等の制定、 県民活動基本方針、地域連携の推進等
・ 全国障害者スポーツ大会	大会の開催準備
・ 宿泊・衛生	宿舎・配宿、食事・弁当、医療救護対策、防疫、食品・環境等
・ 輸送・交通	全国輸送、開・閉会式の輸送、競技会場地の輸送計画等
・ 式典	開・閉会式、式典演技、式典音楽の計画等
・ 警備・消防	開・閉会式、競技会場の警備、消防防災対策
・ 魅力発信・誘客	県外からの誘客につなげる歴史・自然・文化など地域資源の整理等

国民スポーツ大会輸送・交通業務のイメージ図



全国障害者スポーツ大会輸送・交通業務のイメージ図



第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通業務スケジュール（案）

項目	細目	2024年（R6）	2025年（R7）	2026年（R8）	2027年（R9）	2028年（R10）	2029年（R11）	2030年（R12）
		6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	開催年
① 組織		輸送・交通専門委員会設置					輸送本部設置	
		第1回専門委員会	第2回専門委員会	第3回専門委員会	第4回専門委員会	第5回専門委員会	第6回専門委員会	
② 方針等		輸送・交通基本方針	会場地市町村 輸送・交通業務指針		開・閉会式輸送基本計画	輸送・交通要項（県案）	輸送・交通要項JSP0承認	
		輸送・交通基本計画						
③ 全国輸送	全国輸送関係調査 輸送力確保		輸送・交通基礎調査	輸送・交通総合調査		来県意向調査（第一次）	来県意向調査（第二次）	来県意向調査（最終）
	全国輸送計画				輸送力確保検討			
	指定下車駅				全国輸送実施計画（検討→策定）			
	交通料金優待・割引				指定下車駅調査・検討	指定下車駅決定	指定下車駅JSP0報告	
④ 総合開・閉会式輸送	開・閉会式輸送計画 （基本計画→実施計画）		県外参加者の輸送	開・閉会式輸送計画 （素案）の検討		開・閉会式輸送実施計画 （第一次）	開・閉会式輸送実施計画 （第二次）	開・閉会式輸送実施計画 （最終）
	指定集合地		開・閉会式会場 への輸送方法検討	開・閉会式輸送基本計画 の提案	指定集合地調査（検討→決定）			
	駐車場等利用計画		課題の抽出及び 対応等の検討		駐車場・乗降場・待機場の検討（確保→利用計画）	駐車場利用計画	駐車場の借上・仮設整備 駐車場ステッカーの作成・配布	
	輸送力確保		開・閉会式輸送計画 （素案）	県内・県外交通事業者への協力依頼				
			全スポ輸送に係る調査	バス輸送必要台数の検討			バス輸送計画（検討→作成・実施）	
				タクシー輸送必要台数の検討			タクシー輸送計画（検討→作成・実施）	
				鉄道輸送（増便・増結）の検討			鉄道輸送計画（検討→作成・実施）	
			国スポ輸送と異なる 部分の検討 先催県大会状況把握 等			輸送対象者明確化 輸送体系案作成 全国輸送案作成 開・閉会式輸送案作成 バス運行計画作成	意向調査・先催県データ分析 バス輸送計画作成 駐車場利用計画作成 （競技会場・宿泊施設）	全スポ輸送実施計画
⑤ 全スポ競技会場地輸送	全スポ 競技会場地輸送計画				競技会場地輸送等調査 （第一次）	競技会場地輸送等調査 （第二次）	競技会場地輸送等調査 （第三次）	
	競技会場地輸送関係調査				競技会場地輸送計画の作成（県外競技）			
	競技会場地輸送計画				競技会場地輸送計画作成支援（市町村）			競技会場地輸送実施
⑥ 競技会場地輸送	輸送力確保				バス・タクシーの台数調査			借上バス調整・幹旋
					交通規制計画（検討）	交通規制計画（策定）		交通規制の広報
⑦ 交通安全					案内看板等設置計画（検討）	案内看板等設置計画（策定）		
					交通要員配置計画（検討）	交通要員配置計画（策定）		

※先催県を参考に作成したものであり、今後、内容やスケジュールの変更がありうる。

2023年かごしま国体・障スポ大会の参加者数

国体・障スポ大会の参加者数は延べ計74万人

(単位：人)

区 分		選手・監督	大会関係者	観覧者	計
国体 会期前 9/16～24 本会期 10/7～17	総合開会式 (10/7)	2,786	9,405	7,703	19,894
	総合閉会式 (10/17)	901	5,383	5,863	12,147
	競技会	81,775	104,723	429,637	616,135
	式典、競技会以外	—	5,459	—	5,459
	計	85,462	124,970	443,203	653,635
障スポ大会 会期 10/28～30	閉会式 (10/28)	2,789	8,255	4,480	15,524
	閉会式 (10/30)	5,541	6,225	3,962	15,728
	競技会	14,415	25,188	13,654	53,257
	式典、競技会以外	—	6,150	—	6,150
	計	22,745	45,818	22,096	90,659
合 計		108,207	170,788	465,299	744,294

2023年かごしま国体・障スポ大会の輸送・交通業務①

○主な輸送手段

計画バス

選手・監督や式典参加者等を輸送
 宿舎・指定集合地 ⇄ 会場

駅シャトルバス

一般観覧者等を輸送
 駅 ⇄ 会場

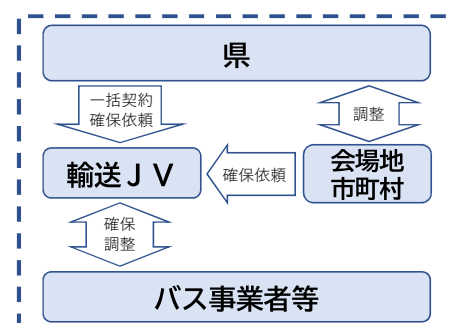
パーク・アンド
 ・ライド(P&R)

一般観覧者等を輸送(シャトルバス)
 駐車場 ⇄ 会場



○バス確保の体系

- 県実行委員会が一括してバスを確保する「バスあっせん方式」を採用
- 県実行委員会は、バスの総量確保・調整及び配車依頼・指示などの業務を輸送JVに委託、県・市町村とバス事業者の双方の窓口を一本化
- 県実行委員会は、適正なバス借上料金等を設定するために必要な調査を実施、市町村等と調整を行い料金を決定



2023年かごしま国体・障スポ大会の輸送・交通業務②

○交通総量抑制対策

➤交通規制の実施

安全確保・混雑緩和のため、式典会場の外周道路など車両通行止とし、周辺道路では駐停車禁止の規制を両大会の開・閉会式当日に実施

➤交通規制・通行自粛等の広報

チラシ・ポスターの作成配布、看板・横断幕の設置、メディアによるPR、周辺自治会・事業所への説明、関係機関への情報提供・連携



○輸送における障がいのある方への配慮

《ハード面（施設・設備など）》

- 身障者駐車場(区画)の増設
- 福祉タクシーの配備
- バス乗降所や駐車場における仮設物(スロープ、保護マットなど)の設置

《ソフト面（人・サービス）》

- 空港・駅における車いす利用者の動線確保（仮設物の設置等を施設管理者へ要請）
- 空港・駅内に案内所の設置(手話通訳者など)
- バス・タクシー事業者への対応マニュアル配布・説明

2023年かごしま国体・障スポ大会のバス等確保実績

○特別国民体育大会

うち総合開・閉会式

車両	(台数)			
	会期前	本会期	合計	
貸切バス (計画・シャトル)	県内	779	3,090	3,869
	県外	3	1,038	1,041
		782	4,128	4,910
計画タクシー	0	291	291	
合計	782	4,419	5,201	

車両	(台数)		
	総合開会式	総合閉会式	
貸切バス (計画・シャトル)	県内	152	126
	県外	177	22
	329	148	
計画タクシー	194	97	
合計	523	245	

○特別全国障害者スポーツ大会

うち開・閉会式

車両	(台数)	
	本会期	うち開・閉会式
貸切バス (計画・シャトル)	県内	1,460
	県外	599
	2,059	※うち70台はリフト付もしくは低床バス
計画タクシー	20	
福祉タクシー	299	
トラック	51	
合計	2,429	

車両	(台数)		
	開会式	閉会式	
貸切バス (計画・シャトル)	県内	139	254
	県外	230	195
	369	449	
計画タクシー	2	2	
福祉タクシー	6	74	
トラック	7	6	
合計	384	531	

※計画・福祉タクシーは選手・監督輸送、トラックは車椅子輸送

議 事

第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本方針（案）

第 8 4 回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第 2 9 回全国障害者スポーツ大会（以下「全スポ」という。）に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員その他の関係者（以下「参加者」という。）及び一般観覧者の輸送については、道路及び交通の状況等に十分配慮しながら、安全かつ確実にを行うものとする。

1 参加者の輸送

(1) 全国輸送

ア 全国から来県する参加者の輸送については、各派遣元団体等で来県方法を決定するものとする。

イ 県及び会場地市町村は、関係機関等の協力を得て、円滑な輸送の確保に努める。

(2) 開・閉会式の輸送

ア 開・閉会式における参加者の輸送については、県が会場地市町村及び関係機関等の協力を得て実施する。

イ 原則として計画輸送とし、円滑な輸送の確保に努める。

(3) 競技会場の輸送

ア 国スポの競技会場地における参加者の輸送については、会場地市町村が県及び関係機関等の協力を得て実施する。また、同一の競技を 2 市町村以上の会場地で行う場合は、円滑な輸送が行われるよう、関係市町村が協議して実施する。

イ 全スポの競技会場地における参加者の輸送については、県が関係機関等の協力を得て実施する。

(4) 指定集合地の設定

県及び会場地市町村は、開・閉会式及び競技会場地における参加者の輸送を円滑に行うため、宿舍の分布、参加人員、道路交通事情等を考慮し、バス、タクシーその他の車両の乗降場として指定集合地を設ける。

2 一般観覧者の輸送

(1) 開・閉会式及び競技会場地における一般観覧者の輸送については、県及び会場地市町村が関係機関等の協力を得て、バス、タクシー及び鉄道等の利用による円滑な輸送に努める。

(2) 自家用車で開・閉会式会場及び競技会場への乗り入れについては、道路交通事情及び駐車場の設置状況に応じて必要な制限を行う。

3 車両等及び駐車場の確保

(1) 参加者及び一般観覧者の輸送に必要な車両等については、県及び会場地市町村が関係機関等の協力を得て、その確保に努める。

(2) 車両の確保については、ユニバーサルデザインやバリアフリーに対応した車両の確保に努める等、障がい者等の移動に配慮する。

(3) 県及び会場地市町村は、開・閉会式及び競技会場地における駐車場の確保に努めるとともに、遠隔となる駐車場については、必要な措置を講じる。

4 交通安全対策

県及び会場地市町村は、期間中における交通安全の確保と交通混雑の緩和を図るため、関係機関等のもとより、広く県民に協力を求め、実情に応じて適切な対策を講じる。

5 環境に配慮した運営

県及び会場地市町村は、開・閉会式及び競技会場地における参加者及び一般観覧者の輸送については、自家用車での乗り入れ自粛や公共交通機関の利用促進を呼びかけるなど、環境に配慮した運営に努める。

第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本計画（案）

第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会輸送・交通基本方針に基づき、県、会場地市町村、関係機関及び関係団体等は相互に緊密な連携を図り、第 8 4 回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第 2 9 回全国障害者スポーツ大会（以下「全スポ」という。）の輸送・交通業務を円滑に推進する。

1 輸送・交通業務の一般的事項

(1) 輸送対象者

輸送対象者は以下のとおりとする。

ア 大会参加者

- ① 選手団（選手・監督、役員）
- ② 大会役員
- ③ 競技会役員
- ④ 競技役員
- ⑤ 招待者
- ⑥ 報道関係者
- ⑦ 視察員
- ⑧ 式典出演者
- ⑨ 大会実施本部係員、大会補助員、大会協力者等
- ⑩ 競技会係員、競技会補助員、競技補助員、競技会協力者等
- ⑪ その他、県または会場地市町村が必要と認めた者

イ 一般観覧者

(2) 実施期間

[国スポ]

原則として開会式 3 日前から閉会式終了 1 日後までの間とする。ただし、競技の特殊事情から必要と認められる場合は、会場地市町村が別に期間を定める。

[全スポ]

原則として開会式 2 日前から閉会式終了 1 日後までの間とする。

(3) 業務の範囲

ア 全国輸送、開・閉会式輸送、競技会場地輸送及びその他大会諸行事に直接関係する会場等の相互間の輸送とする。

イ 輸送対象者、車両、発着場所及び発着時刻を定め、計画的に行う輸送（以下「計画輸送」という。）は、原則として概ね 2 km 未満の距離は行わない。

ただし、地域の交通事情等を勘案し、県と会場地市町村が協議の上、必要があると認められる場合は、この限りではない。

2 全国輸送

(1) 全国輸送計画の策定

県は、全国から来県する選手団等の全国輸送計画を策定する。

なお、計画の策定にあたっては、各都道府県等に対する来会意向調査を実施する。

(2) 全国輸送の範囲

[国スポ]

各都道府県出発地から宿舎の間とする。

[全スポ]

各都道府県出発地から指定乗降地（全国から来県する選手、役員等に示す来県・離県の際に利用する駅等をいう。以下同じ。）の間とする。

(3) 集合・解散の方法

選手団等の全国輸送は、自由集合・自由解散（鉄道、航空機、路線バス等の公共交通機関または自家用車等を利用して集合、解散することをいう。）とする。

なお、県は必要に応じて、列車の増発・増結、航空機の機体変更等座席の確保、その他の輸送上の便宜が図られるよう、関係機関及び関係団体等に要請する。

(4) 指定下車駅及び指定乗降地の設定

[国スポ]

県が会場地市町村と協議の上、宿舎の最寄り駅等から1か所以上を指定下車駅として設定する。

[全スポ]

県が、来県の利便性、駅構内及び周辺のバス乗降場の状況、宿舎及び競技会場地へのアクセス等を勘案し、指定乗降地を設定する。

(5) 指定下車駅及び指定乗降地からの輸送

[国スポ]

指定下車駅と宿舎間の輸送は、輸送距離及び道路交通事情を勘案し、必要に応じて会場地市町村が行う。

[全スポ]

指定乗降地と宿舎間の輸送は、輸送距離、道路交通事情ならびに選手、役員等の参集方法を勘案し、県が行う。

(6) 輸送案内

[国スポ]

県が主要拠点に設置する総合案内所及び会場地市町村が指定下車駅等に設置する案内所において行う。

[全スポ]

県が指定乗降地に設置する総合案内所において行う。

3 開・閉会式輸送

(1) 開・閉会式輸送実施計画の策定

県は、式典に係る各種計画を十分に考慮し、開・閉会式輸送実施計画を策定する。

(2) 開・閉会式輸送の範囲

[国スポ]

選手団等の指定集合地（計画バス輸送の起点・終点となる宿舎近くのバス乗降が可能な場所をいう。以下同じ。）と開・閉会式会場の相互間を範囲とし、原則として計画輸送とする。

[全スポ]

選手団等の宿舎または指定集合地と開・閉会式会場及び競技会場の相互間を範囲とし、原則として計画輸送とする。

- (3) 指定集合地の設定
選手団等の計画輸送を円滑に行うため、宿舍の分布、参加人員及び道路交通事情等を勘案し、県と会場地市町村が協議して指定集合地を設定する。
- (4) 指定集合地と宿舍間の誘導
[国スポ]
指定集合地と宿舍が異なる場合は、指定集合地と宿舍間の誘導を会場地市町村が行い、指定集合地において県に引継ぎを行う。
[全スポ]
指定集合地と宿舍が異なる場合は、指定集合地と宿舍間の誘導を県が実施する。
- (5) 計画輸送経路の設定
県は、輸送距離、所要時間及び道路交通事情等を勘案し、関係機関及び関係団体等と協議の上、計画輸送経路を設定する。
- (6) 添乗員の配置
計画輸送バスの各車両には、乗降時の誘導、乗車人員の把握及び事故発生等の緊急時における措置のため、原則として係員が添乗する。
- (7) 一般観覧者の輸送
ア 公共交通機関を最大限に活用するとともに、主要鉄道駅及び臨時駐車場等からのシャトルバスの運行など必要な措置を講じて、円滑な輸送に努める。
イ 自家用車での来場は、原則として認めない。ただし、車椅子利用者等の輸送については、別途配慮する。
- (8) 車両許可証の交付
会場周辺に乗り入れを認める車両は、一般車両と容易に区別ができるように別に定める許可証を交付する。

4 競技会場地輸送

- (1) 会場地市町村輸送・交通業務指針の策定
[国スポ]
会場地市町村の競技会場地輸送業務を推進するため、県は、会場地市町村輸送・交通業務指針を策定する。
- (2) 競技会場地輸送計画の策定
[国スポ]
会場地市町村輸送・交通業務指針に基づき、会場地市町村が競技会場地輸送計画を策定する。
なお、同一の競技が2市町村以上の会場地で行われる場合の選手団等の輸送は、関係市町村が協議の上、実施する。
[全スポ]
会場地市町村と調整を図り、県が競技会場地輸送計画を策定する。

5 円滑な輸送の実施

- (1) 車両の確保
県及び会場地市町村は、関係機関及び関係団体等の協力を得て、必要なバス及びタクシー等の車両の確保に努める。
なお、県は、緊急時に備えた予備車も含め、開・閉会式輸送及び競技会場地輸送に

必要な車両台数を把握し、会場地市町村と協議の上、必要に応じて関係機関及び関係団体等に車両確保の協力を要請する。

(2) 公共交通機関の利用促進

県及び会場地市町村は、鉄道及び路線バスの増便・増発を要請するなど、関係機関及び関係団体等の協力を得て必要な輸送力の確保に努め、公共交通機関の利用促進を図る。

(3) 駐車場の確保

県及び会場地市町村は、道路交通事情や大会参加者及び一般観覧者の車両台数を勘案し、関係機関及び関係団体等の協力を得て駐車場の確保に努め、その効率的な利用を図る。

(4) 交通安全対策

県及び会場地市町村は、会場周辺における交通の安全確保と円滑な輸送を図るため、関係機関及び関係団体等の協力を得て、駐車場及び乗降場における車両の誘導や交通規制等の必要な対策を講じるものとする。

なお、交通安全対策の実施にあたっては、地域住民等への広報活動を行い、協力を要請するとともに、交通案内標識、案内板等の設置及び各種広報媒体の積極的な活用により、円滑な通行を確保する。

6 輸送本部の設置

県は、輸送・交通業務を円滑に遂行するため、輸送本部を設置する。

7 環境に配慮した運営

県及び会場地市町村は、開・閉会式及び競技会場地における大会参加者及び一般観覧者の輸送については、自家用車での乗り入れ自粛や公共交通機関の利用促進を呼びかけるなど、環境に配慮した運営に努める。

8 その他

上記のほか、輸送・交通業務に関して必要な事項については別に定める。

その他

輸送・交通基礎調査（案）

1 調査目的

- ・ 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会では総合開・閉会式をはじめ、全国から多数の選手・監督等の大会参加者及び一般観覧者の来県が見込まれる。
- ・ これらの大会参加者等の輸送を安全かつ確実にを行うため、本県における道路・交通状況等を調査し、輸送力や駐車場の現状を踏まえた課題を抽出して、今後策定する各種計画等の基礎資料とすることを目的とする。

2 実施期間

令和7年度実施予定

3 調査内容

(1) 全国輸送（県外参加者の輸送）

- ア 先催県での輸送実績の把握（県外参加者の輸送人数、輸送集中日の輸送人数の推計）
- イ 県外から県内への公共交通機関（鉄道、航空機、高速バス等）の状況（運行本数、輸送力等）、高速道路の交通状況
- ウ 主要駅及び空港施設の現況（ホーム数、バリアフリー状況等）と会場地市町村への連絡状況（輸送時間、運行本数等）

(2) 両大会の開・閉会式輸送

- ア 県内全域及び開・閉会式会場周辺の道路・交通状況
- イ 開・閉会式会場周辺の公共交通機関及び高速道路 IC の状況
- ウ 近県の貸切バス及び県内の貸切バス・タクシー・レンタカー等の保有状況
- エ 駐車場、バス乗降場、バス待機場候補地の現況

(3) 競技会場地輸送

- ア 最寄り駅から競技会場までの移動方法及び所要時間
- イ 駐車場の現況

(4) 課題の抽出及び対応策の検討

現状の輸送力等を踏まえて課題を抽出し、対応策を検討

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会事務局

(島根県環境生活部島根かみあり国スポ・全スポ準備室内)

〒690-8501

島根県松江市殿町1番地

TEL:0852-22-6995 FAX:0852-22-6833

E-mail: kokumin-sports@pref.shimane.lg.jp